

吉川 ゆかり 先生 推薦

『あなたと読む恋の歌百首』

俵 万智 著

(朝日新聞社)



この本は、歌人の俵万智さんが朝日新聞の日曜版に2年間にわたって連載したものを、1冊にまとめたものです。毎週1首ずつ恋の短歌を取り上げて、その解釈と鑑賞や俵万智さんの経験談に基づく見解が軽快な文章で書かれており、短歌の鑑賞文としても、恋愛エッセイとしても楽しめるものだと思います。

☆掲載されている短歌を一部ご紹介します。

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ①束縛をするならもっと柔らかいシルクのリボンで縛ってほしい | 久保 奈緒子 |
| ②一度だけ本当の恋がありまして南天の実が知っております | 山崎 方代 |
| ③観覧車回れよ回れ思い出は君には一日我には一生 | 栗木 京子 |
| ④かの時に言いそびれたる／大切な言葉は今も／胸にのけれど | 石川 啄木 |

①のような激甘のかわいらしい歌もあれば、②のような大人の渋い歌や、③のように青春の風景の中を感じる切ない歌、そして④いろいろな状況に当てはまりそうな石川啄木の歌も、想像を掻き立てるたくさんの歌が紹介されています。

選ばれた短歌自体が素敵なことはもちろんですが、秀逸なのは作者の妄想力です。(想像+読解力を褒めたものです・笑)俵万智さんの豊かな感性に触発されて、みなさんの感性が活性化され、ドキドキしたり、ほっこりしたり、切なくなったり…いろいろな気持ちを楽しめる本だと思います。ぜひこの本を読んで、お気に入りの言葉を探し、たくさんトキメいてください。



2023・第77回

読書週間

10月27日(金)~11月9日(木) 14日間

私のペースでしおりは進む


<2023 若い人に贈る読書のすすめ 掲載図書一覧>

著者名	書名	出版社名
上橋 菜穂子	香君 上・下	文藝春秋
又吉 直樹 ヨシタケシンスケ	その本は	ポプラ社
瀬尾 まいこ	掬えば手には	講談社
加納 朋子	空をこえて七星(ななせ)のかなた	集英社
アン・クレア・レゾット 横山 和江(訳)	目で見ることばで話をさせて	岩波書店
谷川 俊太郎(作) 合田 里美(絵)	ぼく	岩崎書店
畑村 陽太郎	やらかした時にどうするか	筑摩書房
坪田 信貴	やりたいことが見つからない君へ	小学館
オリバー・パークマン 高橋 璃子(訳)	限りある時間の使い方	かんき出版
神内 聡	大人になるってどういうこと?	くもん出版
宇野 重規	知識ゼロからわかる! そもそも民主主義ってなんですか?	東京新聞
高橋 源一郎	ぼくらの戦争なんだぜ	朝日新聞出版
大空 幸星	「死んでもいいけど、死んじゃだめ」と僕が言い続ける理由	河出書房新社
大嶋 信頼	誰にも嫌われずに同調圧力をサラリとかわす方法	祥伝社
岩本 茂樹	「コミュ障」のための社会学	中央公論新社
広瀬 浩二郎	世界はさわらないとわからない	平凡社
にゅーいん	いつか、未来で 白血病ユーチューバーが伝えたいこと	主婦と生活社
毎日新聞運動部	最後の一年 緊急事態宣言—学生アスリートたちの闘い	毎日新聞出版
アンデシュ・ハンセン 御船由美子(訳)	運動脳	サンマーク出版
吉井 奈々	オトナ女子のすてきな語彙力帳	ダイヤモンド社
一田 憲子	もっと早く言ってよ。50代の私から20代の私に伝えたいこと	扶桑社
堀米 雄斗	いままでとこれから	KADOKAWA
佐藤 健 神木隆之介	みやぎから、	NHK 出版

◎新しい本も入りました!ぜひ図書館に足を運んでくださいね(*'▽')